

SQシリーズのデジタルオーディオミキサーのファームウェア機能およびメンテナンスリリースです。

Note 以下については、Allen&HeathのWebサイトwww.allen-heath.comを参照してください。

- SQシリーズ製品の最新情報
- Allen&Heathサポートナレッジベース

Note ファームウェアファイルは、アーカイブに*.binファイルとして含まれています。更新しているSQモデル用の正しいファイルがあることを確認してください。

File: **SQ-5** = SQ-5UPG_1_4_0r3434.bin
SQ-6 = SQ-6UPG_1_4_0r3434.bin
SQ-7 = SQ-7UPG_1_4_0r3434.bin

Note SQミキサーフォーマットユーティリティを使ってUSBデバイスをフォーマットします。すべてのUSBデバイスがSQミキサーと互換性があるわけではありません。SQミキサーをフォーマットし、ミキサーで正しく動作することを確認したら、そのデバイスをSQミキサー専用で使用してください。

Note SQドライブのオーディオ録音とマルチトラック再生では、USBストレージデバイスが高い持続転送レートをサポートする必要があります。すべてのUSBデバイスが完璧な性能を保証するわけではありません。USBの「スティック」ドライブではなく、外付けHDDまたはSSDを使用することを推奨します。

Note USBストリーミングは、Mac / Windows PCコンピュータと互換性があります。SQはCore Audioに準拠しており、macOS 10.12 (Sierra)以降で動作します。Windowsコンピュータで使用する前に、Windows ASIO™/ WDMドライバをインストールする必要があります。最新のSQ Windowsドライバーとインストールガイドについては<https://www.allen-heath.com/key-series/sq/>をチェックしてください。

Note ファームウェアV1.2.0では、SQ用のオプションの追加機能が導入されました。ファームウェアV1.1.0に含まれる「Tube Stage」プリアンプは、ユニットを登録し、<https://shop.allen-heath.com>から固有のキーを取得することによってSQユニットに追加される必要があります。

Note SQのオプションの追加処理を表すために使用されていた用語は、ファームウェアV1.3.1で「Upgrades」から「Add-Ons」に変更されました。

Note パッチ適用と保存されたファイルの構造の変更のため、V1.0.0で作成されたシーンとショーはそれ以降のファームウェアと互換性がありません。SQファームウェアをV1.0.0からアップデートすると、現在の設定はすべてリセットされ、既存の保存データ（シーン/ショー/ライブラリー）はすべて互換性がなくなります。これ以降のバージョンのファームウェアからアップデートする場合は、これは該当しません。

Note V1.3の時点で、SQ-MixPadとSQ4Youアプリは64ビットのみです。古い32ビットデバイスでSQをワイヤレス制御する場合は、ファームウェアをV1.2.2以降に更新しないでください。

V1.4.0

追加機能：

新たな add-ons: DeEsser, Multiband Compressors (MultiBD3/MultiBD4), Dynamic EQ (DynEQ4)

ギャンギング

シーンごとのリコールフィルター

USBシーンとライブラリーのアーカイブ

シーンのコピー&ペーストリセットおよびシーンごとのリコールフィルター

IOページ

ソケット制御

SQ-MixPad接続用の同期モード

レベル、パン/バランス、ミュート、アサイン、SoftKeys Monoマトリックスオプション、MIDI NRPNコントロール

サーフェスプリアンプオプション

プロセッシング画面はサーフェイスオプションに順応

PEQバンドは画面オプションに順応

チャンネルライブラリーの名前/色オプション

PEQライブラリーのHPFオプション

新たなソフトコントロールの追加 - MIDIプログラムの変更、ノートオン/オフ、リッスンレベル

SQ-MixPadの追加 - オフラインモード、SQチャンネル/ミックスオプション、PAFL設定、チャンネルルーティング画面に順応

DX32モジュール式エキスパンダーのサポートの追加

グローバルリコールフィルターの再編成と拡張

SQ-Driveパフォーマンスメータリング

GEQ Fader FlipのRTAピークバンド表示

チャンネルLCDディスプレイにソケット番号を表示

ストリップアサインへチャンネル番号とストリップ番号の追加

すべての画面上のリストにタッチスクロールの追加

改善点：

ID-1201: チャンネルmsディレイ制御の改善

ID-1227: コンプレッサーパラレルパスのドライ/ウェット制御の改善

ID-819: PADのオン/オフ時のチャンネルミュート時間の短縮

ID-620: フェーダーキャリブレーションプロセスで再起動の不要